

2026年度 第29回日本知的障害者選手権水泳競技大会 要項 (WPS公認大会)

- ◇目的 ①知的障害者の心身における健康維持・増進とともに広く社会参加への促進を図る。
②知的障害者における水泳の普及・振興に寄与するとともに、競技力の向上を図る
③知的障害者への理解啓発と福祉の向上に資する。
- ◇大会名 2026年度 第29回日本知的障害者選手権水泳競技大会
- ◇主催 (一社)日本知的障害者水泳連盟
- ◇主管 (一社)神奈川県水泳連盟
- ◇後援 スポーツ庁 / 神奈川県 / 横浜市健康福祉局 / (独)日本スポーツ振興センター
(公財)日本水泳連盟 / (公財)日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会
(一社)日本パラ水泳連盟 / (一社)日本デフ水泳協会
(公財)日本知的障害者福祉協会 / (一財)かながわパラスポーツ協会
(公社)東京都障害者スポーツ協会 / (一社)日本スイミングクラブ協会
(社福)横浜市リハビリテーション事業団
- ◇協力 横浜国際プール / 東京YMCA社会体育・保育専門学校
- ◇期日 2026年6月13日(土)・14日(日)
1日目 開場 13:00 競技開始 16:00 競技終了 17:00 (予定)
2日目 開場 8:00 競技開始 10:00 競技終了 17:00 (予定)
※詳細は二次要項にて公開する
- ◇会場 横浜国際プール(長水路 [50mプール]、10レーン、水深2.0m)
〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1 TEL:045-592-0453
- ◇競技方法 ①世界パラ水泳連盟(WPS)および2026年度日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。
②種目別・クラス別、男女別に行い、タイムレース決勝とする。
ただし、参加人数により、合同レースを行う場合がある。
③クラス別けは、知的障害者・ダウン症とし、年齢による区分は設けない。
ただし、ダウン症候群については、モザイク型とトリソミー型を区別し、モザイク型は、知的障害区分として競技を行う。
※日本パラ水泳連盟および日本デフ水泳協会の選手は、オープン参加とし知的障害区分にて競技を行う。
- ◇競技種目
- | | | | | | | |
|---------|-----------|------|------|------|----------|-----------|
| 自由形 | 50m | 100m | 200m | 400m | 800m(男女) | 1500m(男女) |
| 背泳ぎ | 50m | 100m | 200m | | | |
| 平泳ぎ | 50m | 100m | 200m | | | |
| バタフライ | 50m | 100m | 200m | | | |
| 個人メドレー | | | 200m | 400m | | |
| フリーリレー | 4x50m(混成) | | | | | |
| メドレーリレー | 4x50m(混成) | | | | | |
- ◇競技順序 別項に記載
- ◇参加資格 以下の①～⑤に該当する者で別途定める標準記録を突破している者と⑥のみ参加できる。
①2026年度日本知的障害者水泳連盟へ「選手登録」が完了している者。
②療育手帳を所持している者。※申請中の選手は医師の診断書を提出すること。

③2026年4月1日現在、小学3年生以上の者。

※一人で競技（アップ、ダウン、招集、更衣）ができること。

④医師の健康診断又は保護者の申告に基づき、健康上の問題が認められない者。

⑤2025年4月1日以降に下記の各競技会にて標準記録を突破している者

〔JPC主催大会〕

・2025 ジャパンパラ水泳競技大会

・第24回全国障害者スポーツ大会

〔本連盟 公式・公認競技会〕

・第28回日本知的障害者選手権水泳競技大会

・第28回日本知的障害者選手権（25m）水泳競技大会

・第9回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会

・第15回JSCA全国知的障害者水泳競技大会 グリコチャレンジカップ

〔日本パラ水泳連盟 公式・公認競技会〕

・第42回日本パラ水泳選手権大会

・2025年度各地域障がい者水泳選手権大会（東北・関東・中部・近畿・中国四国・九州）

・2025年度日本パラ通信記録会（東北・東日本・関東・近畿・九州）

〔その他〕

・日本水泳連盟及びその加盟団体の公式・公認競技大会

・日本マスターズ水泳協会の公式・公認競技大会

・本連盟の代表選手として参加した国際大会

・本連盟が公認した競技会

※各競技会の参加資格については、各競技会の大会要項にて確認すること

※申込締切日に間に合わない競技会もあるので注意すること

※本連盟が公認する競技会については、本連盟ホームページにて確認すること

⑥その他、連盟が認めた選手

◎身体障がい者については（一社）日本パラ水泳連盟から推薦を受けた選手のみとする。

◎聴覚障がい者については（一社）日本デフ水泳協会から推薦を受けた選手のみとする。

◇標準記録 別表のとおり。

・知的障害者・ダウン症クラスともに同一の標準記録とする。

・長水路および短水路いずれの記録も認める。

・男女 800m、1500m自由形については、参加資格⑤の大会にて 400m自由形の標準記録を突破している者も申し込むことができる。ただし、当該記録を確認できる書類を mousikomi@jsfpid.com へ提出すること。

◇参加制限 個人種目は、標準記録を突破している種目にのみ参加することができる。なお、一人あたりの参加種目数の制限は設けない。

リレー種目は、1種目につき1チームまでとする。（男女混成可）

◇参加費 個人種目代 1種目 2,000円（保険料含む）

リレー種目代 1種目 2,000円

プログラム代 1冊 1,000円 ※事前予約販売のみとする。

協賛金 1口 1,000円

※何口でもご協賛いただけます。複数口でのご協賛をお願いいたします。

◇申込方法 日本知的障害者水泳連盟のホームページを確認すること。

エントリープラスから申し込むこと。（申込マニュアルをご確認）。

なお、インターネットからエントリーが行えない方、インターネット環境がない方、パソコン操作が苦手な方は電話によるエントリーも可能。ただし、別途費用が掛かる。

※オペレーター応答による代行エントリー TEL：0466-21-9637（平日 10:00～17:00）

※日本デフ水泳協会の登録選手は、日本デフ水泳協会を通じて申し込みを行うこと。

※日本パラ水泳連盟の登録選手は、日本パラ水泳連盟を通じて申し込みを行うこと。

※その他、競技に関する問い合わせは、日本知的障害者水泳連盟へ連絡すること。

◇申込締切 2026年4月20日(日) 23:59 必着

◇水着規程 本大会の着用水着は、世界水泳連盟 (World Aquatics) の承認水着とする。

- ◇表彰
- ①各種目、各障害区分、男女別1位～3位にメダルを授与する。
ただし、参加者が3名の場合は1, 2位、1名又は2名の場合は1位にのみメダルを授与する。
 - ②表彰は、レース後ただちにプールサイドにて種目ごとにメダル授与を行う。
 - ③参加者全員に記録証を発行する。

◇ADカードについて

- ①ADカードを使用する。
 - ・会場への入場制限は設けないが、ADカードの無い者は、更衣室・プールサイド等へ立ち入ることはできない。
 - ・付添ADがあっても、招集所へは立ち入ることはできない。
- ②カテゴリーは、選手・付添(コーチ含む)とする。
- ③付添ADについては、選手1名につき1枚を無償で発行する。
- ④団体登録チームにおいては、選手1名につき1枚の無償発行に加え、選手3名につき1枚の付添ADを無償で追加発行する。
- ⑤無償発行分を超えて付添ADが必要な場合は、1枚につき1,000円にて追加発行を受け付ける。追加分については、エントリープラスよりお申込みをすること。
※無償発行分の付添ADについては、申込みは不要。
- ⑥ADの再発行は有料とし、1枚につき1,000円とする。

◇前日練習 6月13日(土) 13:00～16:00(予定) 大会会場メインプール(無料)
※詳細は、2次要項にて案内する。

◇監督者会議 6月14日(日)の競技開始前に行う。
競技会の注意事項の伝達があるので、責任者は必ず出席すること。
※時間、場所については、エントリー集計後、2次要項を本連盟のホームページに掲載する。

◇ドーピング検査

- ①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- ②大会当日18歳未満の参加者は、18歳未満競技者親権者同意書を必要とする。
(様式はJADAホームページよりダウンロードすること)

◇免責事項 本大会は、主催者にて傷害総合保険に一括加入し、その補償の範囲内で対応する。
参加者に大会中に生じた事故等に対して主催者は応急処置のみを行う。
その後の処置等については、各自の判断で医師の診断を受けること。
従って参加者は自己の責任において健康と安全に充分留意すること。

◇その他

- ①納入された参加費等は原則返金しない。
※大会を中止する場合は本連盟ホームページにてお知らせする。
- ②ADカード、追加要項等の郵送は行わない。2次要項は、本連盟ホームページに大会2週間前を目安に公開する。
- ③宿泊先・弁当手配等の斡旋は行わない。
- ④本大会の成績は国際大会代表選手選考資料の一部とすることがある。
- ⑤個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおり。
(ア) 個人情報
 - ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用する。
 - ・競技結果としてホームページ等の媒体に掲載する。

(イ) 肖像

- ・競技会報告としてホームページ等の媒体に使用する。
- ・競技会の中継配信を行う
- ・水泳の普及活動のために以後各種媒体に使用する。
- ・競技会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は主催者に帰属する。

◇大会の問い合わせ先

(一社)日本知的障害者水泳連盟

2026年度 第29回日本知的障害者選手権水泳競技大会 事務局

FAX: 03-6229-5420

メール: mousikomi@jsfpid.com

本連盟ホームページ: <https://jsfpid.com/>

◇競技順序(予定)

1. 1500m 自由形(女子)
2. 800m 自由形(男子)
3. 400m 個人メドレー
4. 100m 自由形
5. 100m 背泳ぎ
6. 100m 平泳ぎ
7. 100m バタフライ
8. 800m 自由形(女子)
9. 1500m 自由形(男子)
10. 200m 背泳ぎ
11. 200m 平泳ぎ
12. 4x50m メドレーリレー
13. 200m バタフライ
14. 200m 自由形
15. 50m 自由形
16. 50m 背泳ぎ
17. 50m 平泳ぎ
18. 50m バタフライ
19. 200m 個人メドレー
20. 400m 自由形
21. 4x50m フリーリレー

◇標準記録

2026年3月1日現在

競技種目		男子	女子
自由形	50m	50.00	1:10.00
	100m	1:30.00	2:15.00
	200m	3:00.00	4:30.00
	400m	6:00.00	9:00.00
	800m	12:00.00	18:00.00
	1500m	22:30.00	30:00.00
背泳ぎ	50m	55.00	1:15.00
	100m	1:40.00	2:30.00
	200m	3:30.00	5:00.00
平泳ぎ	50m	1:00.00	1:20.00
	100m	1:45.00	2:35.00
	200m	3:40.00	5:10.00
バタフライ	50m	53.00	1:13.00
	100m	1:35.00	2:20.00
	200m	3:10.00	4:40.00
個人メドレー	200m	3:40.00	5:10.00

※知的障害者・ダウン症クラスともに同一の標準記録とする。

※長水路、短水路いずれでの記録も認める。

※男女800m、1500m自由形については、参加資格⑤の大会にて400m自由形の標準記録を突破している者も申し込むことができる。